

第1学年 学年通信 第14号

人間力×実践力

本日終業式を迎え、1年生として最後の登校日となりました。入学式から始まった高校生活を振り返り、この1年間はいかがだったでしょうか。新型コロナウイルスの影響を受け、学校生活の中でも制限されることが多くありましたが、皆さんの理解と協力があって、一人ひとりができることを考えて行動したことで、無事に過ごすことができました。

さて、この1年間で、皆さんが目指していたことは達成できたでしょうか。規則正しい生活を心がけることはできましたか。学習面の努力はできましたか。部活動に打ち込むことはできましたか。自分の好きなこと、楽しいと思えることに時間を使うことはできましたか。充実した生活を送るためには、バランスよく、効率的に考えて、一つひとつの活動に時間を充てることのできるかが大切だと思います。この機会に、1年間を振り返ってみましょう。そして2年生に向けて心機一転、新たな気持ちで好スタートが切れるように身体も心も整えておきましょう。

保護者の皆様

この1年間、直接お会いしてご挨拶させていただく場面もなく、大変恐縮しております。高校生活スタート時は、緊張や不安を抱える様子も多く見受けられました。しかし、周囲の友人やクラスや部活動の仲間たちと支え合い、日々元気な姿で登校し、生徒の皆さん一人ひとりが充実した1年間を過ごすことができたと思っております。学習面、生活面などまだまだ課題があり、努力を要することもあるかと思っております。悩むことも多々あると思っております。生徒の皆さんの高校生活を支えるために、今後も担任団一同、尽力してまいります。また、継続してご家庭との連携を図っていきたく思います。2年生以降の学校生活も、より有意義に、そして希望進路の達成に近づけるよう教育活動に邁進致します。

ご不安なこと、相談したいことがありましたら、ご遠慮なく連絡いただけたらと思います。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

ありがとうございました

3月学年プログラム振り返り



〔進路イベント〕

3月9日(火)に進路イベントを初開催しました。今年度は進路行事の開催が見送られてきた中、各大学や専門学校から多くの講師の方をお招きし、大学から就職に至るまで、各分野に分かれて話を聞くことができた貴重な機会となりました。専門性の高い話に触れ、2年生からの高校生活をどう過ごし、進路目標の達成に向けて行動するか、また厳しく率直なアドバイスもいただけたと思います。今後も継続して、いろいろな情報に耳を傾け、自分の適性を考えていきましょう。今年度はオンライン開催が多かったですが、次年度は多くの学校が、訪問型のオープンキャンパス開催を決定したそうです。また、Zoom等を利用しての進路相談を受け付けている学校も多くあります。予約制であることも多いので必ず自分で確認をして、ぜひ積極的に情報収集をしてください。進路を決めるのは自分です。そして決めるために行動するのも自分です。「自分ごと」として受け止めて、悩みながらも前進していきましょう。進路に関する相談も、いつでも大歓迎です。

〔防災学習・語り部オンライン〕

3月10日(水)に震災について振り返り、防災学習をしました。3.11東日本大震災から今年で10年です。新聞やテレビなどでも多く報道されていました。その当時、5歳、6歳だった皆さんの中にも「よく覚えている」という人も「あまり記憶にはない」という人もいます。もしかしたら、家族や親戚、知人が被災されたという人もいられるかもしれません。震災はいつ、どこで起きるか分かりません。突然自分が被災することも十分あります。もしものときに備え、自分の命を守り、そして大切な人、地域の人を守るために、日頃からできることについて考えてほしいと思います。

今回、防災学習の一環で、宮城県石巻市で語り部として活動されている永沼悠斗さんとZoomでつなぎ、体験談、教訓として考えたこととお話いただきました。被災当時、皆さんと同じ高校1年生だったという永沼さんの話は心に響くものがあり、皆さんが振り返りで書いてくれた中でも、「日頃から防災用品を備え、家族と話しておく必要性を強く感じた」「今まで避難訓練はめんどくさいと思っていただけ、真剣にやろうと思った」「大川小学校で弟さんを亡くすというつらい経験をして、今語り部として情報を発信しつづけていてすごいと思った」など感想を寄せてくれました。

防災には「自助(自分で自分を助ける)・共助(近隣や地域で共に助け合う)・公助(行政や公的機関による支援)」という言葉があります。今回気づいたことから、まずは自分に何ができるかを考えてみましょう。

〔国際理解プログラム〕

3月11日(木)に日本で学ぶ留学生の方をお招きし、各クラスで交流を図りました。事前に皆さんが準備した「日本らしさ」「横須賀らしさ」についてのプレゼンテーションは上手いきましたか。どの班も工夫を凝らしたもので、人前で話すことが得意でなくても一所懸命に英語で発表していました。また、留学生の方から日本に来てカルチャーショックだったこと、出身国の状況、社会問題について話していただきました。その話を受けて、改めて日本の良さを発見し、また社会問題についてはこれまで触れてきたSDGs問題に通じることが多くあったと思います。国内にいながら、そして本校でインド、フィリピン、ミャンマー、アゼルバイジャンなど多岐にわたる国々出身の方から話を聞いた貴重な一日となりました。

〔ドッジボール〕

3月12日(金)にドッジボールを行いました。短い時間での実施、数クラスごとのローテーションでの実施でしたが、笑いあり、悔しさありの中、良い汗を掻きました。結果は以下の通りです。声を出しての応援はなかなかできませんでしたが、1年生のクラスの最後の思い出作りができました。

ドッジボール結果発表

Aグループ	男子	女子	Bグループ	男子	女子
1位	5組	2組	1位	3組	C組
2位	2組	6組	2位	4組	A組
3位	6組	5組	3位	A組	4組
4位	D組	D組	4位	C組	3組

Cグループ	男子	女子
1位	1組	1、7、B組引き分け
2位	B組	
3位	7組	

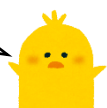


次の登校日 4月5日(月) 9:15登校 / 9:20~朝のHR ※正装

4月5日(月)が始業式および着任式です。(放課 11:20 / Sバス 11:40)

- ・持ち物 生徒証、提出の課題、雑巾3枚、筆記用具
- ・新クラスが発表されます。(8:30頃です。) 掲示板で確認をして、新しいクラスのHR教室へ行きましょう。少し余裕を持って登校するとよいでしょう。

4月、笑顔で会いましょう☺



春の課題

- ①読書 本を読んで紹介文と感想をClassiポートフォリオに入力 →4月5日(月)まで
- ②『進路ガイダンスを通して』プリント →4月5日(月)提出
- ③1学年春の課題 スタディサプリ
配信課題を視聴し、確認テストがあるものは行う →4月5日(月)まで
国語 ①高1・高2・高3 現代文〈重要語句・知識編〉第1講、第2講
②高1・高2・高3 漢文 第1講
数学 ST 高1・高2 ベーシック数学IA 第1講、第2講
選抜ST/AD 高1・高2 スタンダードレベル数学IAⅡB 第1講、第2講、
第50講
国公立 高1校・高2 ハイレベル数学IAⅡB 第1講
高1・高2 スタンダードレベル数学IAⅡB 第49講・第50講
英語 ①高1・高2 スタンダードレベル英語 第15講準動詞総合
②英検講座 準2・2級(自分で選んで、どちらかを視聴)
- ④2年生で挑戦できる・挑戦したい資格について調べよう。(資格対策に取り組もう。)
- ⑤スタディサポート活用BOOK →4月9日(金)提出
- ⑥各教科からの課題

春の課題 読書について



春期休暇中に、興味関心のある本を読んで、簡単な感想をポートフォリオに入力する課題を出しています。4月、休校期間中の課題でも読書に取り組み、思えば読書に始まり読書に終わる1年間だったかもしれません。皆さんに読書を推奨していることには理由があります。『声に出して読みたい日本語』の著者であり、テレビ番組では『世界一受けたい授業』に出演する教育学者、明治大学文学部教授の齋藤孝先生の著書『読書する人だけがたどり着ける場所』から読書のメリットを紹介したいと思います。

読書を通して、得られることのひとつが教養の深さです。本を読むことで、幅広い知識を得て、思考を深め、人格を深めることができます。インターネットでも文字に触れ、知識は得られますが、「向かい方」には差が生じます。インターネットでは、パッパッと短時間で次へ進もうとします。より面白そうなコピーや画像も溢れており、一つのコンテンツに向き合う時間は短くなり、「読者」ではなく、「消費者」としてより面白いものがないか選んでいるにすぎないそうです。そして、「消費者」として得る情報は浅いものであり、すぐに忘れてしまいます。だからこそ、読書を通じて「著者の思考力」や「幅広い知識」を得て、深みのある人を目指しましょう。深みがあれば人とのコミュニケーションも向上します。

この春、ぜひ興味のある1冊を選んで、読んでみましょう。